

第 1 期 益子町障害者活躍推進計画

令和 2 年 4 月 益子町

国において、障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)第 7 条の 2 の規定に基づき、令和元年 12 月に障害者活躍推進計画作成指針が示され、地方公共団体においても同法第 7 条の 3 に基づく障害者活躍推進計画を作成することが義務付けられた。

これを受け、益子町における障害者活躍推進計画として、第 1 期益子町障害者活躍推進計画を以下のとおり策定する。

機関名	益子町
任命権者	益子町長
計画期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日(5 年間)
益子町における障害者雇用に関する課題	益子町における法定雇用率は令和元年 6 月 1 日現在で 2.5%(令和 3 年 4 月までに 2.6%)のところ、不足数は生じていないものの、実雇用率は 1.96%となっており、2.6%の達成には至っていない。 計画期間の終期までに法定雇用率を維持した状態にするにとどまらず、実雇用率においても法定雇用率を上回るよう、計画的な採用に努める。
目標	
①採用に関する目標	【実雇用率】 (令和 6 年 6 月 1 日時点) 2.6% (参考)令和元年 6 月 1 日時点 1.96% (評価方法)毎年の任免状況通報により把握・進捗管理
②定着に関する目標	不本意な離職を極力生じさせない。
③満足度に関する目標	ストレスチェック及び監督者による聞き取りにより把握する。
④キャリア形成に関する目標	障害者が担当する職域の拡大。
取組内容	
1 障害者の活躍を推進する体制整備	
(1)組織面	○障害者雇用推進者として総務課長を選任する。 ○令和 2 年 9 月までに障害者雇用推進者、人事担当を構成員とする障害者雇用推進体制を整備し、年に 1 回、計画の実施状況の点検・見直しを行う。
(2)人材面	○障害者担当部局と連携し、障害特性・人材活用等について情報を収集する。
2 障害者活躍の基本となる職務の選定・創出	
	○障害者雇用推進者、人事担当において職務の選定や検討を随時行う。 ○自己申告書や担当部局における聞き取りなどで適切な業務割当ができているか、確認する。
3 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	

(1)職務環境	○障害者からの要望に応じ、必要な措置を講じる。
(2)募集・採用	○チャレンジ雇用の受入れの検討や特別支援学校生徒等の職場実習受け入れを検討する。 ○募集・採用にあたっては、以下の取扱いを行わない。 ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する。 ・自力で通勤できるといった条件と設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。
(3)働き方	○早出遅出制度など柔軟な時間管理制度の利用を促進する。 ○時間単位の年次有給休暇や特別休暇等の利用を促進する。
(4)キャリア形成	○本人の希望等も踏まえつつ、研修等を実施する。
(5)その他の人事管理	○必要に応じ、随時面談を行い状況確認・体調配慮を行う。 ○中途障害者(在職中に疾病・事故等により障害者となった者をいう。)について、円滑な職場復帰のために必要な職務選定等を行う。
4 その他	
	○益子町障害者優先調達方針に基づき、物品等の調達の推進を図る。